



こせき接骨院 小関 邦彦 氏

今月の表紙は、こせき接骨院、小関 邦彦 氏です。ジコサポではジコサポ日本 いわき支部長をされています。

小関先生は、この度ジコサポにて発行した『交通事故むち打ち・頭部ガイドブック』にも、寄稿されています。

ご自身の院『こせき接骨院』でも、交通事故治療だけでなく、アロマケアや骨盤矯正プログラム、冷え性対策など女性に優しい治療も沢山されています。

■ ジコサポとの出会い

ネット見てピン来ました。これからは、自分の事だけを考えて行動してはいけないと。自分の特技をいかしつつ、社会貢献するかが大切になります。

このジコサポは、単純な集客ではなく、異業種の方らと対等になり、困っている方を救うという理念を持っています。それはとても素晴らしいことだと思い、小さい力ではありますができる限り広めていきたいと思っています。

■ 今後の抱負

社会貢献や世界平和などというあまりにスケールが大きすぎて、何をしたらよいかさっぱりわかりません。ボランティアもいいですが、自分達には、特技があります。これを生かしてもっともっとすごいことができるのではないのでしょうか？今、私が強く望むことがあるとすれば、同じような志を持つ仲間を増やすことにつきます。困っている人、迷っている人はたくさんいます。その方々のお役に立つことこそが、自分の生き甲斐であり、継続し広めていくのがライフワークです。



ジコサポ日本発行の『交通事故むち打ち・頭部ガイドブック』小関先生も寄稿されています。

ジコサボ日本 今月のトピックス

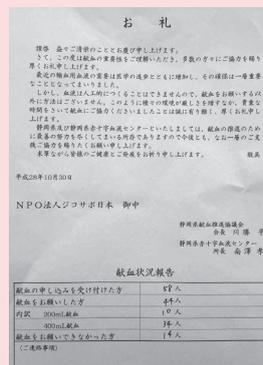
◆ 第2回浜松市南区献血推進キャンペーンを開催しました。

10月30日(日)に行われた、ジコサボ日本主催『第2回浜松市南区献血推進キャンペーン』が無事終了致しました。

共催・後援いただきました企業の皆さま、ボランティアで運営をお手伝いいただきました皆さま、そして何より献血に参加くださいました皆さま、本当にありがとうございました。

献血への来場数 58 名、献血をしてくださった方の数 44 名と、静岡県赤十字血液センター様からも称賛頂くことが出来ましたことをご報告させていただきます。

また、献血に参加してくださった方には、ヤクルトさんからのヤクルト提供がありました。心より、御礼申し上げます。



この日は、『浜松 森田自動車街 こどもハロウィン2016』も同時に開催され、仮装をしたお子さまが沢山来場してくださり、メインの献血会場はもとより、参加した各店舗でも、大変な賑わいでした。



★静岡文化芸術大学 森田自動車街ハロウィンサポーターズ（学生ボランティア）の皆さんによる、お子さんと共同作業で作る、メルセデスベンツのハロウィンの飾り付け

メルセデスベンツに、シールを貼ってハロウィン仕様にする！？

そんな、まさかの提案から、実現した今回のコラボ企画。

ハロウィンサポーターズの皆さまが、シール、風船、キャンディースパイダー、など、様々な楽しい企画を考え、来場したお子さんと、楽しく飾り付けを進めていきました。

ハロウィンサポーターズの皆さまは、ハロウィンの仮装もとても素敵で、お子さん達から写真撮影をねだられている姿も見受けられました。



★『けんけつちゃん』と『うなも』との各店舗をまわる行進

日本赤十字のゆるキャラ『けんけつちゃん』と、うなぎいも協同組合のゆるキャラ『うなも』。

この二人？が、森田自動車街を行進しました。

まわりには、仮装した参加者も同行。お子さん達も喜んで、行進に参加してくれました。

車の方も、びっくりで、注目を浴びていました。

また、参加各店舗にもお邪魔して、記念撮影。

楽しい行進になりました。



静岡県西部を中心に活動する認定NPO法人 魅惑的倶楽部（エキゾチッククラブ）は、「こころのユニバーサルデザイン」社会の実現を目指すNPOです。



★『アグレミーナ』と『藤枝 MYFC』の、まさかのキックボール対決！

フットサルチーム『アグレミーナ』の選手と、サッカーチーム『藤枝 MYFC』の選手のが、メイン会場でお子さんとキックボール対決をする、催しを担当してくださいました。

その中で、気が付くと、まさかの選手同士の対決！

見逃してはならない、とまわりのお客様も集まってきて、大変盛り上がりました。垣根を越えての、交流も生まれ、私たちも嬉しい思います。



★ラッパの演奏を披露してくださった東若林地区の子どもラッパ隊の皆さま

今回は、浜松市南区の開催という事で、地元の子どもラッパ隊の皆さまから、ご披露がありました。

浜松ならではのラッパの音色。浜松祭り以外では、なかなか聞くことが出来ないのですが、ラッパの音を聞くと、浜松人の血が騒ぎます。



★その他の参加者の皆さま



ポーラさんのハンドマッサージ



うなぎいも協同組合のうなぎいものつめ放題



アメリカンストリートスタイル BLAT の子供服販売



認定 NPO 魅惑的倶楽部 (エキゾチッククラブ) の綿菓子と地元トリイソースのおせんべいの販売



ザ・ゴールド浜松若林店さんのお菓子釣り



楽天カラー部門 1 位の LaLa カラーさんのお弁当販売



(株)アライデザインさんの展示



フードショップ江南さんのお食事



市民農業の会の野菜の軽トラ市



ジコサボ整骨院のチャリティマッサージ

第 2 回浜松市南区
献血推進キャンペーンと
浜松 森田自動車街
子どもハロウィン 2016 の
記事が、10 月 31 日付中日
新聞に掲載されました。



本当に、本当に、大きなイベントとなり、大盛況のもと終了する事が出来ました。

協賛・後援をいただきました皆さま、ボランティアの皆さま、献血にご協力いただきました皆さま、メイン会場・各店舗を楽しく飾ってくださった参加者、そして来場して下さった皆さま。誠にありがとうございました。

各支部の活動

【浜松支部】

◆メットライフ生命 "SunxS" 飯田ユニットさんとイベントに参加しました。

■『ジャガー横田さん 40 周年への道 in 浜松』のイベント運営サポートをさせていただきました。

10月1日、浜松支部は、『ジャガー横田さん 40 周年への道 in 浜松』のイベント運営サポートをさせていただきました。

当日は、"SunxS" 飯田ユニットの飯田代表、他7名のパワーあるスタッフさんが、応援してくださいました。また、協働センターのスタッフさんも応援に駆けつけてくださり、多くの方のご協力をいただきましたこと御礼申し上げます。

プロレスの会場は、大盛り上がり！選手も来場された観客の皆さんも、楽しんでいらっしゃいました。私たちもジャガー横田さんとの写真撮影をさせていただき、がっちり握手させていただきました。私たちはジコサポ日本として、様々なイベントに参加させていただいています。様々な方々との繋がりを大切にしながら、ジコサポを知っていただけたらと思っています。



■ジコサポ日本主催『第2回 浜松市南区献血推進キャンペーン』にもイベント運営に参加してくださいました。

10月30日に行われた献血では、『浜松 森田自動車街 こどもハロウィン2016』のイベントも同時に開催、メットライフ生命 "SunxS" 飯田ユニットのスタッフの皆さまに色々サポートさせていただきました。

まずは設営から、大きなテントをはる作業など、慣れていない参加者が多い中、どんどん作業を進めてくださいました。イベント中も、お子さんの交通安全指導と横断サポート、また、焼き芋を手際よく焼いてくださり、来場者やスタッフに、美味しい焼き芋を振る舞ってくださいました。「ここ助けて！」の声に率先して動いてくださり、イベントの運営に大変貢献してくださいました。ありがとうございました！



SunxS 私たち SunxS は、メットライフ生命に所属する営業チームです。
連絡先: TEL 090-7317-2370 (飯田康人) e-mail : AG.iida.yasuto@metliffe.co.jp

【岡山支部】

◆岡山に、また新たに交通事故専門士が誕生しました。

10月26日、ジコサポ岡山支部主催 交通事故専門士資格取得講習会を開催しました。岡山県外からわざわざ受験のためだけに来られる方が複数いらっしゃるほど、今注目の資格「交通事故専門士」。ご家族やご友人が交通事故に遭われた時、こんな「交通事故専門士への無料相談」という手段があることを、1人でも多くの方に認知して頂ければ幸いです。今回、実践編でお伝えしましたが、「もめた後」では遅いのです。万一事故に遭ったら、とにかくなるべくお早めに、お近くの交通事故専門士にご相談ください。相談料・紹介料など一切不要の完全無料相談、絶対に損はさせません。正しい知識に基づいて、正しく権利行使できる人が1人でも増えますように…。



【東京支部】

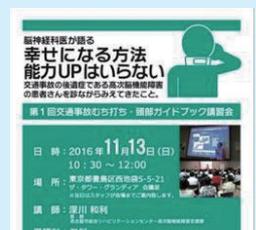
◆東京支部にて、交通事故むち打ち・頭部ガイドブック講習会を開催致します。

ジコサポ日本 東京支部にて、交通事故むち打ち・頭部ガイドブック講習会『脳神経科医が語る 幸せになる方法 能力UPはいらない—交通事故の後遺症である高次機能障害者の患者さんを診ながらみてきたこと—』を開催致します。当日は、名古屋市総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援課部長 深川 和利 医師を講師にお迎えします。

日時：2016年11月13日(日)

場所：ザ・タワーグランディア 会議室 東京都豊島区西池袋 5-5-21

お問い合わせ：NPO 法人ジコサポ日本本部 フリーダイヤル 0120-30-7173



10月の社会貢献活動

◆10月23日、浜松で道路清掃を行いました

10月の道路清掃活動も大勢の方のご協力のもと、無事に終了することができました。

今年もあと2ヶ月余りとなりますが、この清掃活動を始めて間もなく1年が経ちます。地元企業の皆様、学生ボランティア、地域の方々や患者さんなど大勢の支えがあつてこそ継続して来れたことに改めて感謝を申し上げます。これからも地域に貢献出来る様、全力で取り組んで行きます。



◆仙台の道路清掃は雨天のため残念ながら中止となりました。

10月9日の仙台支部道路清掃活動は雨天のため残念ながら中止となりました。次回は11月13日の予定です。



ジコサポ Smart カーの新しい仲間『うなぎいも』さんからのご案内です。

うなぎいも専門カフェ『うなぎいも王国&カフェ』がオープンしました！

浜松名物といえうなぎ。身をとったあとの頭や骨は捨てられしまいが、これを肥料に加工してさつまいも栽培に活かす試みが成功。「うなぎいも」としてスイーツの材料になり、専門カフェもできるほどの人気ぶりです。

うなぎいも協同組合

〒432-8055 静岡県浜松市南区卸本町 50
TEL 053-443-7615 FAX 053-464-5471



ジコサポ保険整骨院

ジコサポ保険整骨院はNPO法人ジコサポ日本認定院です。スタッフ全員が交通事故専門資格「交通事故専門士」です。

交通事故の専門治療だけでなく、腰痛、スポーツ外傷等も専門としております。

〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町 858-6 TEL 053-449-5877



ジコサポでは、交通事故のサポートを行っています

◆相談者様の声

今回は、ジコサポフリーダイヤルへのご相談をご紹介します。

ジコサポ会員の柔道整復師の先生よりご質問を受けました。会員の方からのご質問にもお答えしております。

Q. 通勤中の事故は絶対に労災にしなければいけないという決まりはありますか？

患者さんが事故の被害者で、通勤中の事故なので労災にしないと労災隠しと言われるのでは？

A. 顧問杉尾弁護士の回答

通勤中の交通事故の場合、労災保険、自賠責保険（任意保険）のどちらを使っても大丈夫です。被害者の自由です（労災保険、自賠責保険のどちらを使うべきかを決めた法令はありません）。

ただ、労災保険と自賠責保険、どちらを使った方がいいのか、ということは、事故の状況を分析し、よく考えなければなりません。

一般的には、労災保険を使う方が自賠責よりも手厚い補償を受けられるので良いと言われています。

「労災隠し」で責任を問われるのは、会社です。従業員ではありません（労働安全衛生法第120条、第122条）。

お知らせ

◆ご案内

◆◆◆道路清掃活動のご案内◆◆◆

11月13日（日）8:00～ 宮城県仙台市

11月20日（日）8:00～ 静岡県浜松市

11月日時未定 岡山県岡山市

日時未定の支部は後日ジコサポ本部ホームページ上で発表いたします。

皆さんの共助の志で清掃を共に行い、素晴らしい時間を共有しましょう。

※持ち物不要

※参加費無料しております。この機会に是非ご来場下さい。

◆◆◆其他のご案内◆◆◆

ジコサポ日本 東京支部主催、交通事故むち打ち・頭部ガイドブック講習会

日 時：2016年11月13日（日）

会 場：ザ・タワーグランディア 会議室
東京都豊島区西池袋 5-5-21

講 師：深川 和利 医師
名古屋市総合リハビリテーションセンター
高次脳機能障害支援課部長

お問い合わせ：ジコサポ日本本部
フリーダイヤル 0120-30-7173

◆◆◆交通事故専門士講習会のご案内◆◆◆

浜松支部にて、交通事故専門士講習会（中級）を開催いたします。

日 時：2016年11月12日（土）13:30～16:30

会 場：NPO法人ジコサポ日本 本部（ジコサポ保険整骨院内）
浜松市南区若林町 858-6

定 員：5名（今回は中級のみで開催です）

申し込み：ジコサポ日本ホームページ

<http://www.jikosupport.info/app/webroot/inquiry.html>

沖縄支部にて、交通事故専門士講習会を開催いたします。

日 時：2016年11月13日（日）9:30～13:00

会 場：浦添市地域福祉センター

浦添市内間 2-18-2 内間市営住宅 B 棟 1F

申し込み：ジコサポ沖縄ホームページ

http://shinshin-do.com/jikosapookinawa_koushu201611.html

仙台支部にて、交通事故専門士勉強会、交通事故専門士講習会を開催いたします。

交通事故専門士勉強会

日 時：2016年11月13日（日）10:30～12:00

会 場：仙台市市民活動サポートセンター

交通事故専門士講習会

日 時：2016年11月20日（日）9:30～

会 場：仙台市市民活動サポートセンター 3F 研修室 2

勉強会・講習会ともお申し込みはジコサポ仙台ホームページ

<http://jikosapo-sendai.jp/inquiry/>

交通事故専門士についてのご質問は、本部フリーダイヤル（0120-30-7173）までお問い合わせください。

◆ジコサポは藤枝 MYFC を応援しています◆

NPO 法人ジコサポ日本は、『藤枝 MYFC』を応援しています。

また、『藤枝 MYFC』様からも地域の社会貢献活動を応援していただくことになりました。

『藤枝 MYFC』様にはジコサポの理念、地域社会への貢献面に共感いただくと共に応援いただけることを感謝しております。ジコサポ日本ホームページにもご案内を掲載しております。

<http://www.jikosupport.info/>



特定非営利活動法人

こころ和み



心理カウンセラー
濱田 陽介



心理カウンセラー
原口 智子

私たち特定非営利活動法人こころ和みは全国の社会生活を育む中で心の悩みを抱えている方のカウンセリングを行っています。

NPO ジコサポ日本山口支部に所属し全国の交通被害者、加害者の方々に対し万人救済の理念のもと、心理の専門職としてご相談承っております。全国どこからでも相談を受けられるよう Skyp、メールでのご相談も受け付けております。まずは一度ご相談ください

1. メールカウンセリング基本額 1 往復 2,500 円 (1,000 文字程度)

2. スカイプカウンセリング基本額 7,000 円 (60 分)

shinri@kokoro-nagomi.jp

連絡先 TEL.0836-43-9463 (濱田陽介)

メルセデス・ベンツ浜松南様 ご支援ありがとうございます。

株式会社シュテルン浜松 メルセデス・ベンツ浜松南様より、NPO 法人ジコサポ日本浜松支部の社会貢献活動をご支援いただくことになりました。

メルセデス・ベンツ浜松南様には、ジコサポの理念、地域社会への貢献面に共感いただくと共にご支援いただける事に心より感謝申し上げます。



ポスターの掲示・リーフレットの設置にご協力ください!



ポスター
(594mm×420mm)



リーフレット
(210mm×297mm 展開サイズ)

ジコサポでは、事故にあった際、安心無料相談を承っています。広く皆さまに知っていただく為に、ポスターの掲示、またはリーフレットの設置にご協力いただける企業、団体の皆さまを募集しています。ご協力いただける方は、下記までご連絡ください。

連絡先 NPO 法人ジコサポ日本 TEL. 0120-30-7173

広告掲載 募集中

Monthly Jikosapo Journal では、広告掲載の募集を随時行っております。Monthly Jikosapo Journal は、全国のジコサポ支部をはじめ、社会貢献活動にご参加いただいている皆様等に配布いたしております。この機会に会社、お店の PR 等にいかがでしょうか。広告のサイズ、価格、申し込みについてのお問い合わせは、ジコサポ本部まで。

Monthly Jikosapo Journal ジコサポ活動報告
発行：NPO 法人交通事故と労災をサポートする会日本
〒432-8051 静岡県浜松市南区若林町 858-6
TEL：0120-30-7173 FAX：053-449-5877
URL：http://www.jikosupport.info/

事故に遭ったらジコサポ
無料相談はこちら 24 時間電話対応
0120-30-7173

